

CULTURE  
コラム  
VOL.3梅花から「令和」を込めて  
「嫉妬の力」

大阪に誕生した世界遺産(百舌鳥古墳群・古市古墳群)の中でも、もっとも大きな古墳の主とされる仁徳天皇は、文献上、はじめて難波(大阪)に遷都します。奈良との往来には葛城山を通る必要がありました。麓を支配する氏族から皇后にイワノヒメ(磐之媛・磐姫)を迎えます。いわば民間から誕生したはじめての皇后です。現存するもっとも古い歴史を記す『古事記』には、とても嫉妬深い人物であったと記されています。例えば吉備国(岡山)から嫁いだ黒日売(くろひめ)を船から降ろし、故郷まで歩いて帰らせました。紀伊国(和歌山)へ出かけている間に新たな妃を迎えられようものなら、儀式に使う葉をすべて海に投げ捨て難波宮を通り過ぎます。船で淀川を上り、京都経由で実家に戻ろうとします。でも、なぜ遠回りを?彼女は帰ることが戦につながることを知っていたのでしょうか。当時の支配者が日本を治めていく上で必要とした他の女性たちとの結婚に反対してはいません。悪口を言うこともなく、歌を詠んで天皇を讃えます。皇后が恐れたのは、皇位継承を争う皇子たちの誕生でした。彼女の嫉妬が功を奏したことは、仁徳天皇以後の系譜によく表されています。『万葉集』巻二「相聞(そうもん)」部の巻頭には、時

代的にもっとも古く、彼女の作とする歌が四首連作で掲げられています。一首目は、

君が行き日長くなりぬ山尋ね迎へか  
行かむ待ちにか待たむ  
君之行 氣長成奴 山多都祢  
迎加将行 待尔可將待  
卷二・八五番歌

と、「あなたがお出かけになってずいぶん経ちました、山を訪ねて迎えに行きましょうか、そのままお待ちしましょうか」と悩み、後の歌では待ち続けることの切なさを嘆きます。『古事記』には、皇后としての政治手腕として用いられた嫉妬が、『万葉集』には内に秘められた愛情として表現されています。

## 梅花女子大学教授 市瀬 雅之

現代訳から原文までを用いて『万葉集』に文学を楽しむほか、『古事記』や『日本書紀』等に日本神話や説話、古代史をわかりやすく読み解く。中京大学大学院修了 博士(文学)。著書に「大伴家持論 文学と氏族伝統」おうふう 1997年、『万葉集編纂論』おうふう 2007年、『北大阪に眠る古代天皇と貴族たち 記紀万葉の歴史と文学』梅花学園生涯学習センター公開講座ブックレット 2010年。ほか執筆・講演・講座多数

制服でスラックスを選ぶ  
女子中学生の制服事情

変化の激しいこれからの社会での活躍を目指して、子ども達の学習環境が変化している。2020年からは小学校で「新学習指導要領」が全面実施され、大学入試ではセンター試験に変わって「大学入学共通テスト」がスタートする予定だ。

ここ数年、学習面だけでなくマイノリティへの配慮や校則の見直しなど、人権の観点でも学校内外から変化が起きている。今年1月東京都では、区立中学校の制服を性別に関係なく自由に選択ができるようにすると発表があり、8月にはいわゆる「ブラック校則」改善のため文部科学

省へ「不適切・不合理な校則指導の改善を求める6万344筆の署名」が提出された。特に、全国的に増えているのが制服の自由選択制。ブレザー型のスカートとスラックス(ズボン)の制服が、自由に選択できるというものだ。

冬の防寒対策として女子でもスラックスを履きたいという要望や、トランスジェンダーへの配慮からも取り入れる学校が増えている。「ジェンダーレス制服」と称される、男女の差が少ないデザインの制服も作られている。

吹田市では制服を自分で自由に選択できるようにルールを示している学校が4

FM COCOLO × CITYLIFE  
音楽のCOCOLO VOL.07radiko なら、  
パソコン・スマートフォンで  
FM COCOLOが無料でクリアに聴ける!

FM COCOLOの人気DJが季節やテーマに合わせた音楽を紹介。

## 晩秋の夜長にぴったり合うジャズ作品

## MONTHLY SELECT DJ



クリス

10月29日生まれ。米国ニューヨーク育ち。22歳で来日し、以来日本在住。FM COCOLOでのDJほか、ナレーター、イベントの司会やプロデューサー、翻訳など多方面で活躍。ジャンルにこだわらない音楽好きで、ジャズはもちろんのこと、クラシックやポップス・ロック(とくにプログレ)にも造詣が深い。担当番組は「COCOLO Earth Colors-ENGLISH」(水曜 20:00-21:00) 番組Twitter @earth\_colors\_english [World Jazz Warehouse] (日曜 23:00-24:00)。



## ALBUM

Love &amp; Liberation

/ 愛と解放

## ARTIST

Jazzmeia Horn / ジャズメシア・ホーン

冬が近づくと、日が暮れるのも早くなり、1日が短くなったような気がします。そんな季節に僕がお薦めしたいのは、女性ジャズ・ヴォーカルの新星、ジャズメシア・ホーンの国内デビュー作です(地元アメリカでは通算セカンド・アルバム)。タイトルでもある「愛と解放」という二つの要素を自分の現状に置き換え、切れの良いサウンドで表現。声をまるで楽器のように操り、開放感を与える歌い方でレコーディングに参加したメンバーたち(ピアノトリオにサクソとトランペット)と見事に絡み合っています。アルバムはオリジナル8曲、カバー4曲で構成。自らの経験を基にしたオリジナル曲は、人間関係だったり、仕事や恋愛など、誰もが若いうちに経験するような内容でもあるので、きっと共感を呼ぶはず。ジャズの伝統を受け継ぎながらも、R&Bやヒップホップのタッチを加え、どの曲も素晴らしいメロディラインをもつ1枚。元気や勇気をもらえるので、ぜひお聴きください!

Jazzmeia Horn(ジャズメシア・ホーン) / エラ・フィッツジェラルド、ビリー・ホリデイなどのサウンドを進化させるアメリカ出身の女性ジャズシンガー。若手ジャズ・ミュージシャンを擁護させる2015年のセロニアス・モンクコンペティションなどで優勝し、2017年のデビュー・アルバム「A Social Call」は2018年、グラミー賞にもノミネートされた。優しさやヒューモアを含み、全ての宗教、人種、世代の人々に共感を与える注目の新人シンガー。12月には初来日を控えている(東京のみ)。

地元制作の渡り鳥のアルバム  
吹田市立図書館に寄贈

東山田地域で健康体操を中心に市民活動を行っている「ここでクラブ」。メンバーの岡本さんが長年撮り溜めていた渡り鳥の写真に感銘を受け、同メンバーの井上さんと森戸さんが協力・自主制作した「千里丘陵で見られる野鳥たち」のアルバムが、吹田市立図書館にこの度寄贈された。

編集を務めた井上さん(左)と企画した森戸さん(右)。



千里丘図書館のほか、地元の小・中学校や公民館、神社にも贈られた。「今後も地元コミュニティの輪を広げていき、楽しく住みやすい地域づくりに貢献したい」と話す。

校あり、それ以外の中学校でも申し出があった場合は対応する方針としている。

茨木市では市内全校でスカートかスラックスの選択ができ、セーラー服であってもスラックスを選ぶことができる。北摂内では一歩進んでいるように思える。豊中市や高槻市では一部の中学校で選択制を導入しており、今後も導入予定の中学校が増えるとしている。

全国的にはここ数年、スラックスを選択しやすいようにと、セーラー服からブレザ

ーへ変更しようと検討する中学校も多いようだ。中学生の制服制度は変革の時期を迎えていると言えるだろう。



## 11月は自転車マナーアップ強化月間 ～交差点での交通事故に要注意～

協力:大阪府警察



大阪府下における自転車関連事故は令和元年8月末現在で、6,591件と前年同時期と比較して減少傾向だが、自転車乗用中の死者数は17名と前年同時期より2名増加している。自転車関連事故の約7割は、交差点及びその付近で起きている。これから年末にかけて自転車関連事故が増加する時期なので、自転車を利用する際は次のことに注意しよう。

- 「自転車安全利用五則」を必ず守ろう。
- 日没時間が早くなっているため、相手に自分の存在を知らせるためにも、早めにライトを点灯しよう。
- 自転車の点検・整備を日頃から行い、反射材を必ず取り付けよう。
- 夕暮れ時や夜間に自転車を利用するときは、明るく目立つ服装にしよう。

## 【自転車安全利用五則】

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
  - ・飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
  - ・夜間はライトを点灯
  - ・交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
5. 子どもはヘルメットを着用